

施工資料

施工上のご注意

一般内装(住宅)用の床材です。

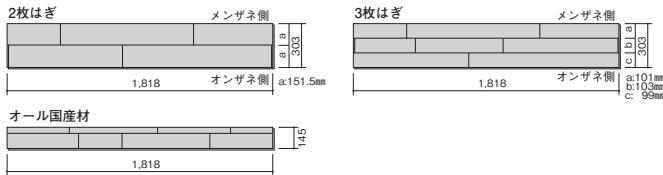
屋外及び重歩行(土足)用、業務用として使用される居室にはご使用になれません。また、屋内でも洗面室やトイレ等、水回りにはご使用になれません。

(1)施工前の準備

(1)梱包内容

床材 6枚(3.3m²)厚さ12×巾303×長さ1,818mm

オール国産材は12枚(3.16m²)厚さ12×巾145×長さ1,818mm



※3枚はぎは、巾方向のピッチが異なります。通常施工は問題ございませんが、巾ずらし貼り等変則貼りをされる場合は、ご注意ください。溝位置がずれます。

(2)使用する接着剤

必ず下記接着剤をご使用ください。

〈ウレタン樹脂系接着剤〉

メーカー名	商品名	使用量の目安
朝日ウッドテック(株)	グルーWG-902X2(カートリッジタイプ・760mL/本 2本入)	1.5坪/本
	グルーWG-902X6(カートリッジタイプ・760mL/本 6本入)	1.5坪/本
	グルーWG-902X12(カートリッジタイプ・760mL/本 12本入)	1.5坪/本
	グルーWG-910S-(W)(缶入りタイプ10kg/缶)※	1.5坪/kg
	グルーWG-915S-(W)(缶入りタイプ15kg/缶)※	1.5坪/kg
コニシ(株)	KU928C-X(カートリッジタイプ・760mL/本 12本入)	1.5坪/本
オート化学工業(株)	オートンアドハーネダジアンボ(カートリッジタイプ・850mL/本 12本入)	1.7坪/本
	オートンフロアスター600(フィルムパック・600mL/本 10本入)	1.2坪/本
アイカ工業(株)	JW-400K(4)(ジャンボカートリッジタイプ・760mL/本 12本入)	1.5坪/本
	JW-400NF(H)(2Wayマルチパック・600mL/本 12本入)	1.2坪/本

〈变成シリコン接着剤〉

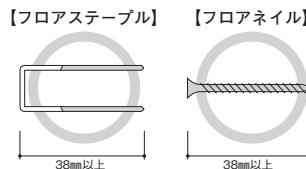
メーカー名	商品名	使用量の目安
朝日ウッドテック(株)	グルーWG-AH102(カートリッジタイプ・760mL/本 2本入)	1.5坪/本
積水フーラー(株)	#55-S(ジャンボカートリッジ・アリパック・フィルムパック 各760mL/本 12本入)	1.5坪/本

※商品番号末尾Sは夏期、Wは冬期使用タイプです。

缶入りタイプを使用の場合は、ノズル付容器に入れてご使用ください。

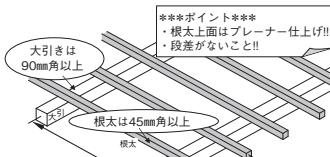
(3)フロア固定用の釘

●フロア固定用の釘は必ずフロアステーブルまたはフロアネイルをご使用ください。



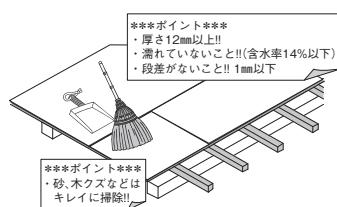
(2)下地の確認

(1)根太組下地の場合



オール国産材は根太組下地には施工できません。

(2)捨て張り合板下地(ネダレス工法含む)の場合



(3)二重床下地の場合

●二重床メーカーの施工説明書を読み、注意事項を守って正しく施工してください。

(4)床暖房を設置する場合

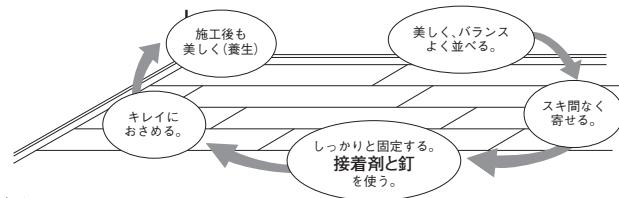
●床暖房放熱体メーカーの施工説明書をよく読み、注意事項を守って、正しく施工されているか確認してください。

なお、二重床に床暖房を設置されている場合は、ベースパネル(パーティクルボードなど)に捨て張り合板が施工されています。この捨て張り合板の接続箇所が、ベースパネル(パーティクルボードなど)の接続箇所より、100mm以上離れているか確認してください。

●床暖房放熱体の「通湯(漏洩)・通電テスト」、「試運転」など、機器の工事および検査が完了してから施工してください。

(3)施工の手順

手順1 美しく、バランスよく並べる



(1)仮並べ

ポイント

●施工する前に必ず仮並べを行い、色の濃淡・杢柄などが部分的に片寄らないように、全体の色柄のバランスを確認してください。天然木を使用しているために、1枚1枚の色柄が異なります。

(2)割り付け

ポイント

●短辺の接続箇所が隣り合わないようにする。
●606mm(2尺)ずらし、909mm(3尺)ずらしをおすすめします。
短辺の接続箇所が隣り合わせになっていると、施工後にフロアのスキ、段違い、床鳴り(踏み鳴り)などの不具合が発生することがあります。

ポイント

根太張りの場合

●根太と直交するように並べてください。
●短辺の接続箇所は必ず根太上で割り付けてください。
●オール国産材は根太組下地には施工できません。

捨て張りの場合

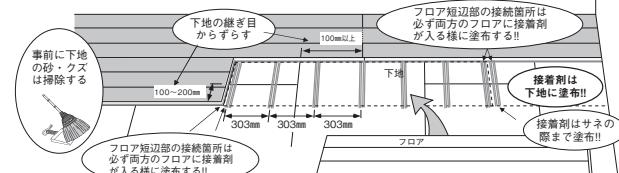
●フロアの接続箇所と下地の接続箇所は100mm以上離れるよう割り付けてください。

床暖房の場合

●床暖房放熱体の「釘打ち可能部分」に従って、割り付けてください。

手順2 しっかりと固定する

(1)接着剤の塗布



●接着剤に記載の使用方法を良く読んで正しくご使用ください。(衣類などに接着剤が付くと、取れなくなりますので、十分ご注意ください。)

●床材の表面に接着剤が付いた時は、すぐに乾いた布で拭き取るか、アルコールを含ませた布ですぐに拭き取ってください。

※接着剤は湿気で固まりますので、水拭きはしないでください。

所定通り接着剤を塗布しないと、スキや床鳴り(踏み鳴り)の原因となります。

(2) 釘の打ち方

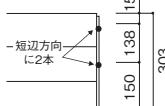
【一般用として施工する場合】

■釘打ちの位置

【長辺方向】

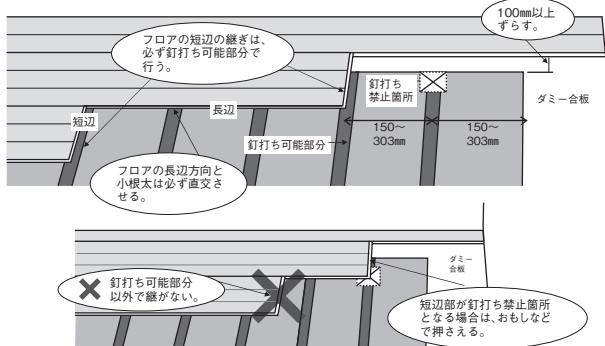


【短辺方向】



【床暖房用として施工する場合】

■割り付け



●床暖房用の場合、放熱体の「釘打ち可能部分」以外では、絶対に釘・釘打釘(フィニッシュネイル含む)などを打たないでください。「温水パイプ」や「電気配線」を打ち抜いて、漏水・漏電の原因となります。

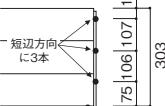
●釘打ち可能部分以外にフロア短辺の継ぎ目を割り付けると、釘固定ができずスキの原因となります。

■釘打ちの位置

【長辺方向】



【短辺方向】



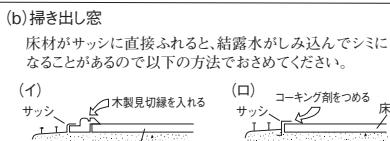
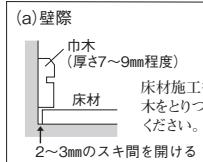
■床暖房までに必要な期間

●接着剤が硬化するのに必要な期間を、十分に取ってから床暖房の運転を開始してください。

(5°C以下で6日以上、5~15°Cで4日以上、15°C以上で2日以上)

手順3 キレイにおさめる

おさめ方



●一続きで使用できる長さは、一辺10mまでとしてください。(上記方法で部屋周辺をおさめる場合)

床暖房用の仕上げ材として「木材のくせ」をできる限り抑えるようにしてありますが、部屋の広さや壁際のおさまりなどによっては、壁際にスキ間ができることがあります。

手順4 施工後も美しく(養生)

養生

●施工後は直射日光を避け、傷や汚れを防ぐために、養生シートを被せ、養生テープで固定してください。その上に合板、養生ボードを敷いて十分に養生してください。なお、養生シートとフロアの間に、ゴミなどが無いようにフロア表面を、必ず掃除して下さい。

●養生シートは必ず、壁際、サッシ際まで被せてください。養生シートが被っていない場所は、直射日光にあたり、色が変わることがあります。

●養生シートは平面(フラット)タイプをご使用ください。凹凸(エンボス)タイプの養生シートを使用すると、艶ムラや養生シートの跡が残りますので使用しないでください。

●養生テープは当社別売の養生テープ(YT-T3)をご使用ください。梱包用テープなどを使用した場合は、粘着力が強く、フロアの化粧面を破損させたり、粘着剤が残ったりする可能性があります。

ワックスについて

フリーワックス仕様になっておりますので、ワックスがけは必要ありません。

●ワックスがけを希望される場合、ワックスがけは可能です。

但し、ワックスを塗布されますと、表面の平滑性・艶の変化などが発生し、フロア表面の美観を損ねることがあります。

また、フロアの表面がワックスの被膜となるため、傷の付きにくさ、抗ウイルス・抗菌性等の塗膜性能が発揮されなくなります。

ワックスがけをされる場合は、下表に記載のものをご使用ください。

●ワックスがけをされる場合は、ワックスに記載の使用上の注意をよく読んでからご使用ください。

また、事前に試し塗り等で仕上げの確認を行うことをお薦めします。

ポイント

- ワックスは木質床用性樹脂ワックスを使用してください。
- ロウタイプは使用しないでください。

メーカー名	商品名	業務用	家庭用
(株)リンレイ	ハイテクフローリングコートつや消し20 (JFPAマーク有り品)	<input checked="" type="radio"/>	—
	ハイテクフローリングコートつや消し40	<input checked="" type="radio"/>	—
	ノンブライ特	—	<input checked="" type="radio"/>
(株)リスダンケミカル	ナチュラルラック	—	<input checked="" type="radio"/>